

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
1	2017/6/9	ジュニアオーケストラ2017育成&定期演奏会	アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/4/1 ~ 2018/3/31	コラニー文化ホール	ジュニアオーケストラの育成プロジェクトは、県内の小学生3年生から高校3年生までの学生が在籍。年間を通して積極的に山梨県内の演奏会にも参加している。夏は河口湖ステラシアター開催の佐渡裕さん監修「富士山河口湖音楽祭」、更に海外のジュニアオーケストラが参加し音楽を通して外国を学べる「国際交流音楽祭」。秋は甲府市で開催される「甲府市交響楽団」など、1年を通して様々な演奏会に参加している。その中で最も重要視している演奏会は、1年の総仕上げとして毎年3月の最終日曜日に開催。設立時から団員及び指導者が全員参加で取り組む定期演奏会。今年の第7回定期演奏会は、子供たちに音楽家としての将来のビジョンに大きな影響を与えた実績の持ち主のブルグハウト・テルケ氏。今回の来県では単に共演するだけではなく、ワークショップ、音楽の都「ウィーン」の音楽家を持つトップ奏者としての高い技術を少しでも多く吸収させたい。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
2	2017/6/2	平成29年 山梨県俳句大会	山梨県文化協会連合会 山梨県俳句大会実行委員会	2017/6/1 ~ 2017/10/8	山梨市県立図書館 多目的ホール	・目的 県下各市町村の文化協会俳句部門と連携し、広く一般県民を対象に俳句作品を公募し、全県規模で俳句を通して交流する機会をつくる。高校生の参加料を無料として、若年層にも俳句づくりの楽しさを知ってもらい、俳句人口の拡大を図る。 ・応募期間 平成29年6月1日(木)~平成29年7月20日(木) ・大会開催日 平成29年10月8日(日) ・表彰 大会会長賞、知事賞、県議会議長賞、高校生特別賞等 大会会場は、バリアフリー化済み。
3	2017/6/9	山梨学講座 悲運の名将 武田勝頼が担った武田氏と甲斐国	山梨県	2017/6/27 ~ 2017/8/1	山梨県生涯学習推進センター交流室	講座開催目的: 武田勝頼が担った武田氏と甲斐国の情勢を再検証し、偉大なる父である信玄の後を継いだ勝頼の足跡を辿ります。 各回開催内容・開催日: 第1回「勝頼の系譜と武田氏」6月27日、第2回「検証・長篠合戦」7月4日、第3回「復権を懸けた勝頼の努力」7月25日、第4回「田野での最後~武田氏滅亡~」8月1日 戦国武将の武田家は、山梨県の文化に大きな影響を与えています。本県には、武田家ゆかりの史跡や文化財も多く、信玄公・勝頼公に関連するお祭りもあり、武田家のことを学ぶことは、山梨県の文化を学ぶことにも繋がります。 講座の開催場所は、バリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越し頂けます。
4	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル第9回ゴスペル・アカペラフェスティバル	山梨県	2017/7/8	甲斐市双葉ふれあい文化館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ゴスペル・アカペラフェスティバルを開催。このフェスティバルはゴスペル・アカペラ分野の担い手の育成や活動団体の活性化を促し、活動団体相互の交流によって音楽の素晴らしさを共有し分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、それぞれの個性を活かした活動・育成の場として役割を担う。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰も楽しめるイベントを作り上げる。
5	2017/6/23	山梨魅力発信事業	山梨県	2017/7/11	フランス共和国 在フランス日本大使公邸	山梨県では2020東京オリンピック・パラリンピックに向け多くの市町村がフランスのホストタウンに登録し、相互交流の深化と地域の活性化に取り組んでいる。この事業はその一環として、世界文化遺産「富士山」に関連した地域文化をはじめ、歴史や自然、産業、食文化などの魅力を、事前合宿の誘致対象の競技関係者、姉妹提携を行っているフランス自治体、メディア等を対象に発信するもの。具体的には、本県の魅力全般について知事自らが動画等を用いプレゼンテーションを行う他、日本一の果物やワイン等の食文化について試食、試飲により実際に味わってもらい、更に織物やジュエリー等の特産品や祭りなどの伝統行事についてパネル展示により情報発信を行っていく。事業の実施に当たっては、通訳2名を配置する他、JETプログラムで本県に勤務していた仏人にも参加を促し、その経験を踏まえたスピーチを通じ言語の壁を越えて本県の魅力を発信していく。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
6	2017/6/16	県立文学館 特設展「作家のデビュー展」	山梨県	2017/7/15 ～ 2017/8/27	県立文学館	近代日本文学史に大きな足跡を残した、山梨ゆかりの作家たちの「デビュー」当時に焦点をあてた展覧会。取り上げるのは、樋口一葉の「闇桜」、芥川龍之介の「羅生門」、深沢七郎の「櫛歯節考」、太宰治の「陰火」など。直筆原稿や草稿、心境を吐露した書簡など約100点の資料を、写真・解説パネルと共に展示する。現代の作家では、林真理子・保坂和志・神永学・辻村深月ら、文壇の第一線で活躍中の山梨出身作家の直筆原稿を展示。 さらに、人気コミック「文豪ストレイドッグス」とのコラボ企画も開催。夏休み期間中、若い世代に向けて文学の面白さ・魅力を伝える展覧会。なお、館内施設は障害者利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整備。
7	2017/6/16	県立文学館 子どもワークショップ 大人も楽しい伝統芸能～能の世界を体験しよう！	山梨県	2017/7/25	県立文学館	山梨県出身の観世流能楽師佐久間二郎氏を講師に迎え、日本の伝統芸能である「能」の基本的な知識について、わかりやすく画像を交えて講義。その後は、能独特の発声や歩き方などを体験するワークショップ。山梨県の教育センターと共催する研修プログラムとしても位置づけ、教員も一般参加者とともに参加できる。この体験を教育現場で伝えてもらい、児童生徒たちが、日頃ふれる機会の少ない日本の伝統芸能への理解を深める機会へとつなげる。なお、館内施設は障害者利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整備。
8	2017/6/2	第39回 平成29年度山梨県短歌大会	山梨県文化協会連合会	2017/8/1 ～ 2017/11/22	山梨市県立図書館 多目的ホール	・目的 県民の誰もが気軽に参加し、短歌の創作活動の活発化と、県内の短歌愛好者の交流と親睦を図り、本県の短歌文学の振興に努めることを目的として、山梨県短歌大会を開催。 ・応募期間 平成29年8月1日(火)～9月11日(月)(投稿は山梨県在住者または在籍者に限る。) ・大会開催日 平成29年11月22日(水) ・選奨 大会会長賞・知事賞・県議会議長賞等・選評・講演 今野寿美氏(歌誌「りとむ」編集人、宮中歌会始選者) 大会会場はバリアフリー化済み。
9	2017/6/30	山梨国際音楽祭(Yamanashi Fruitful Music Festival)	山梨国際音楽祭実行委員会	2017/8/4 ～ 2017/8/6	保健農園ホテルフフ山梨、花かげホール、山梨市民会館	ドイツから一流の音楽家を招き、山梨市内の3施設でクラシック音楽のコンサートを開催します。山梨市は、2020年東京オリンピックのホストタウンとして、ドイツの選手団を招聘することを積極的に展開しており、ドイツと官民でのご縁を深耕させたいと考えています。他にはない独自の文化創造と地域交流を強化した内容で、日独文化交流音楽祭を山梨市と地域ボランティアと共に協力して、「山梨国際音楽祭実行委員会」を主催者に開催してまいります。保健農園ホテルフフ山梨で開催するテラスコンサートでは、山梨県の峡東地域が誇るフルーツとワインを用いてフルーツフルな国際交流を図ります(ワインチケットの販売を予定)。 なお、開催場所は3会場ともバリアフリー化されております。会場に外国語対応スタッフを配置します。
10	2017/6/16	あなたの文化をみつけよう。音楽のフェスティバル	アドブレーション・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/8/19 ～ 2017/8/22	コラニー文化ホール	音楽活動に取り組んでいる人やこれから始めたい人、かつて取り組んでいて復帰したい人などに向け、気軽に音楽に親しむ場を提供し、音楽活動の促進や底辺拡大を図る音楽文化の振興イベント。県内唯一の音楽科を有する甲斐清和高校 音楽教室「せいか音楽教室」とコラニー文化ホールのコラボレーション企画。具体的には、コラニー文化ホールの小ホールや練習室など8会場を一挙に開放し、声楽や器楽、音楽理論など全46講座の個別指導や公開レッスン、また講師陣による特別演奏会も開催し音楽の楽しさや魅力を伝える。初心者から上級者まで、年齢も関係なく音楽を楽しむ特別な4日間。その人に合ったとおきの文化を発見する機会となる。 また、特別演奏会ではバリアフリー化されている小ホールで開催し、障がい者の鑑賞機会の拡大を目指す。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
11	2017/6/9	インテグレイテッドシアター「HAPPY」	アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体、(一財)富士吉田文化振興協会、富士吉田市文化教会	2017/8/20	ふじさんホール 富士吉田市民会館	山梨県立県民文化ホールのオリジナル作品として制作した「HAPPY」のアウトリーチ公演。山梨県を中心に活動するバンド「チャイルドフッド」のライブ演奏で芝居、ダンスを展開するエンターテインメント作品。戦争で両親や片親を亡くした子どもたちと周囲の人々が、一人の研究者の発明を巡って不思議な体験をするハートフルコメディです。出演はチャイルドフッドと県内のアマチュア俳優、ダンサー。県内の代表的な観光地で外国人観光客も多い富士五湖地域で開催することを通して、地域住民だけでなく観光客らによる山梨の文化発信を視野に入れた取り組みとする。ふじさんホール富士吉田市民会館は、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
12	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭合唱フェスティバル2017	山梨県	2017/8/20	東京エレクトロン 荊崎文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、合唱フェスティバルを開催。このフェスティバルは、合唱分野の担い手育成や活動団体の活性化を促すとともに、合唱の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの合唱団体の出演を予定。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げる。
13	2017/6/30	第17回やまなし県民文化祭音楽祭	山梨県	2017/9/17	文学館・講堂	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、音楽祭を開催します。この音楽祭は、クラシック音楽の分野において、担い手育成や音楽活動の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
14	2017/6/9	ウィーン木管五重奏団 コンサート	アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/10/16	コラニー文化ホール	将来を担う子どもたちに授業では、体験することのできない本物のクラシック音楽を体験する機会を提供し、山梨の音楽文化の振興を図ることを主な目的に開催する教育コンサート。ウィーンフィルを初め音楽の都オーストリアの世界的オーケストラの木管奏者によるアンサンブルを通して、クラシック音楽の伝統的な楽曲や表現方法などを紹介する。同時に、器楽演奏の取り組んでいる県内の児童・生徒を対象に出演者の公開レッスンを開催を予定している。このことを通して、音楽という共通言語を通して子どもたちの国際理解も促進する。コンサートは、子どもから高齢者までが楽しめるものとし、児童・生徒以外の幅広い集客を促す。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
15	2017/6/30	第17回やまなし県民文化祭邦楽部門公演会	山梨県	2017/10/22	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、邦楽部門公演会を開催します。この公演会は、伝統音楽である邦楽の分野において、担い手育成や邦楽活動の活性化を促すとともに、邦楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
16	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル第10回アコースティック音楽祭	山梨県	2017/10/29	山梨市民会館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、アコースティック音楽祭を開催。 この音楽祭は、アコースティック音楽の担い手育成や活動団体の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有し分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、オカリナ、アコースティックギターなど多種多様な楽器による様々な楽曲の演奏を予定。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰も楽しめるイベントを作り上げる。
17	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル第10回甲斐の国ジャズフェスティバル	山梨県	2017/10/29	甲斐市双葉ふれあい文化館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ジャズフェスティバルを開催。このフェスティバルは、ジャズ分野の担い手の育成や活動団体の活性化を促すとともに、活動団体相互の交流によって、音楽の素晴らしさを共有し分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業です。また、障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、ビッグバンドとダンスのコラボ等新しい企画の取り組みを行い、それぞれの個性を活かした活動の場を提供していく予定。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰も楽しめるイベントを作り上げる。
18	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル第4回月見里みんなのコンサート	山梨県	2017/11/5	ふじさんホール(富士五湖文化センター)	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、月見里みんなのコンサートを開催。このコンサートでは、ジュニアと大人の合唱交流を通して、合唱を愛好する人のつながりをさらに深め、世代間の交流をスムーズにするとともに、音楽の素晴らしさを共有し、分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業。また、障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、県内各地域を巡回していくことで、より多くの人に参加をしてもらうことを目指します。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰も楽しめるイベントを作り上げる。
19	2017/4/28	第37回山の都ふれあいコンサート	第37回山の都ふれあいコンサート実行委員会 アドブレーション・共立・NTTファシリテーズ共同事業体	2017/11/19	コラニー文化ホール	『山の都ふれあいコンサート』は、1981年の「国際障害者年」をきっかけとして生まれた。当初は、障害をもったの方々から寄せられた詩に曲を募集し、コンサートの場で発表するというのをベースに行われてきたが、その後は、詩の募集対象を一般に拡大し、障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から応募をいただくようになった。現在は、当コンサートに加え、「創作ミュージカル」や「一行詩の朗読劇」といった表現方法を取り入れたり、聴覚障害を乗り越えて活躍しているバンド「シャンテ」やつながりあそびうたを全国に広め、楽しい活動を続けている「若竹ミュージカル」などの外部団体を招き、そのエネルギーを吸収しながら、ともにコンサートを作り上げる。なお、公演本番は、手話者舞台に立ち、客席に向かって手話により伝える。
20	2017/6/30	第17回やまなし県民文化祭朗読フェスティバル	山梨県	2017/11/26	文学館・講堂	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、朗読フェスティバルを開催します。このフェスティバルは、朗読分野において、担い手育成や朗読活動の活性化を促すとともに、朗読の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰も楽しめるイベントを作り上げます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
21	2017/6/9	万作の会 狂言ワークショップ	アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/4 ～ 2017/12/5	コラニー文化ホール	伝統文化は「とっつきにくい」「堅苦しい」「敷居が高い」という固定概念を払拭するために、日本の伝統文化である歌舞伎・能・狂言などを体験する機会を、古典学習が導入されている小学生を対象にワークショップを開催。「万作の会」の狂言師のみなさんの協力のもと、子どもたちが文字情報として学習する狂言を舞台作品として鑑賞し、狂言の所作などを実際に体験することで学習効果を高め、文化を支える人材の育成も図る。芸術・文化に接する機会を均等にするため、山梨県内全公立小学校の児童を対象に参加者を募集し、自費で移動困難な遠隔地の学校に対しては、移動手段を確保し多くの児童参加を呼びかける。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
22	2017/6/9	野村萬斎狂言会	アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/5	コラニー文化ホール	多様化する情報過多な現代社会の中、日本の伝統文化への関心が薄まっている印象を受ける。これを解消し、地方でも生きた舞台を鑑賞していただくことで、伝統芸能の素晴らしさを感じていただくために「万作の会」協力のもと、毎年開催している。ホールに能舞台を設置し、本格的な狂言を提供し、プログラムの始めには狂言師による当日の演目の解説もあり、古典言語の理解と作品への理解を深めていただいている。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
23	2017/6/9	第26回山梨県民第九演奏会	山梨県民第九演奏会実行委員会、アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/10	コラニー文化ホール	山梨県民を出演者に開催する年末恒例「ベートーベン交響曲第9番」の演奏会は、コラニー文化ホールの歴史と共に歩んできました。オーケストラ、合唱、さらにソリストも山梨県出身で国内外を中心に活躍している方を迎え、オール山梨で開催している。この演奏会は参加型で、下は中学生から上は90歳まで年齢を問わず、男女を問わず、1年に1度の演奏会を目標にしている方も多い。障害を持った参加者も受け入れており、対応は事務局だけがするのではなく、参加者もお手伝いし、全員でコンサートに臨みます。ここ数年、ベートーベンの交響曲とともに、声楽作品を導入しその合唱に山梨県高等学校文化連盟所属の高校生が担当し、コンサートの内容をさらに充実したものとしています。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
24	2017/6/9	ウィーンフォルクスオーバ管弦楽団「ニューイヤーコンサート」	アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2018/1/8	コラニー文化ホール	音楽の都ウィーンの新年を祝う伝統行事「ニューイヤーコンサート」を県民文化ホールのステージに再現する。本場ウィーンからウィーンフィルと共に市民に愛されている「ウィーンフォルクスオーバ管弦楽団」を招聘し、演奏だけでなく演出、舞台装飾までウィーンのニューイヤーコンサートの雰囲気伝える。コンサートでは、県内の音楽高校の生徒らによるロビーコンサートを開催するなど施設全体に新春のすくがムードを演出する計画。さらに県内のバレエスクールで学ぶ子どもやアマチュア合唱団、やまなしジュニアオーケストラがウィーンフォルクスオーバとステージで共演する予定。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。